

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.02)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	たつの市新宮地域小中一貫校建設	階数	地上2F
建設地	兵庫県たつの市新宮町新宮字堂垣	構造	S造
用途地域	第一種中高層住居専用地域、法第2	平均居住人員	0人
地域区分	6地域	年間使用時間	0時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年2月 予定	評価の実施日	2024年6月12日
敷地面積	4,699 m ²	作成者	大和リース(株)
建築面積	1,558 m ²	確認日	
延床面積	2,613 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆

標準計算
①参照値 100%
②建築物の取組み 92%
③上記+②以外の 92%
④上記+ 92%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.2

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	3年間使用する仮設建物として、鉄骨部材、外壁、屋根材等リユース部材を用いるとともにLED等省エネ機器を活用し、学校運営時の環境負荷低減を図ります。また、十分な換気設備やシックハウス対策を見込んだ内装材を採用し健康面にも配慮した建物としています。	
Q1 室内環境	内装材は全面的にF☆☆☆☆品を使用。内壁材にホルムアルデヒド吸収分解機能付きの石膏ボードを採用することにより、健康に配慮した建物としています。	その他
Q2 サービス性能	空調設備を天井吊タイプを採用し、メンテナンス性に配慮しました。	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー	建物外皮については外部サッシに複層ガラスを採用することで熱負荷抑制を図り、設備については照明をLEDにて計画し、省エネルギー化を図る。	西側前面道路側に高さを抑えた、深めの外部上屋を設けることで道路境界から一定距離の外壁面の後退を行い、道路側からの圧迫感の軽減を図る
LR2 資源・マテリアル	衛生器具には自動水栓を採用し、水資源に配慮しました。	LR3 敷地外環境
		敷地内に十分な駐車スペースの確保と、余裕のある車両動線とした計画としました。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される